

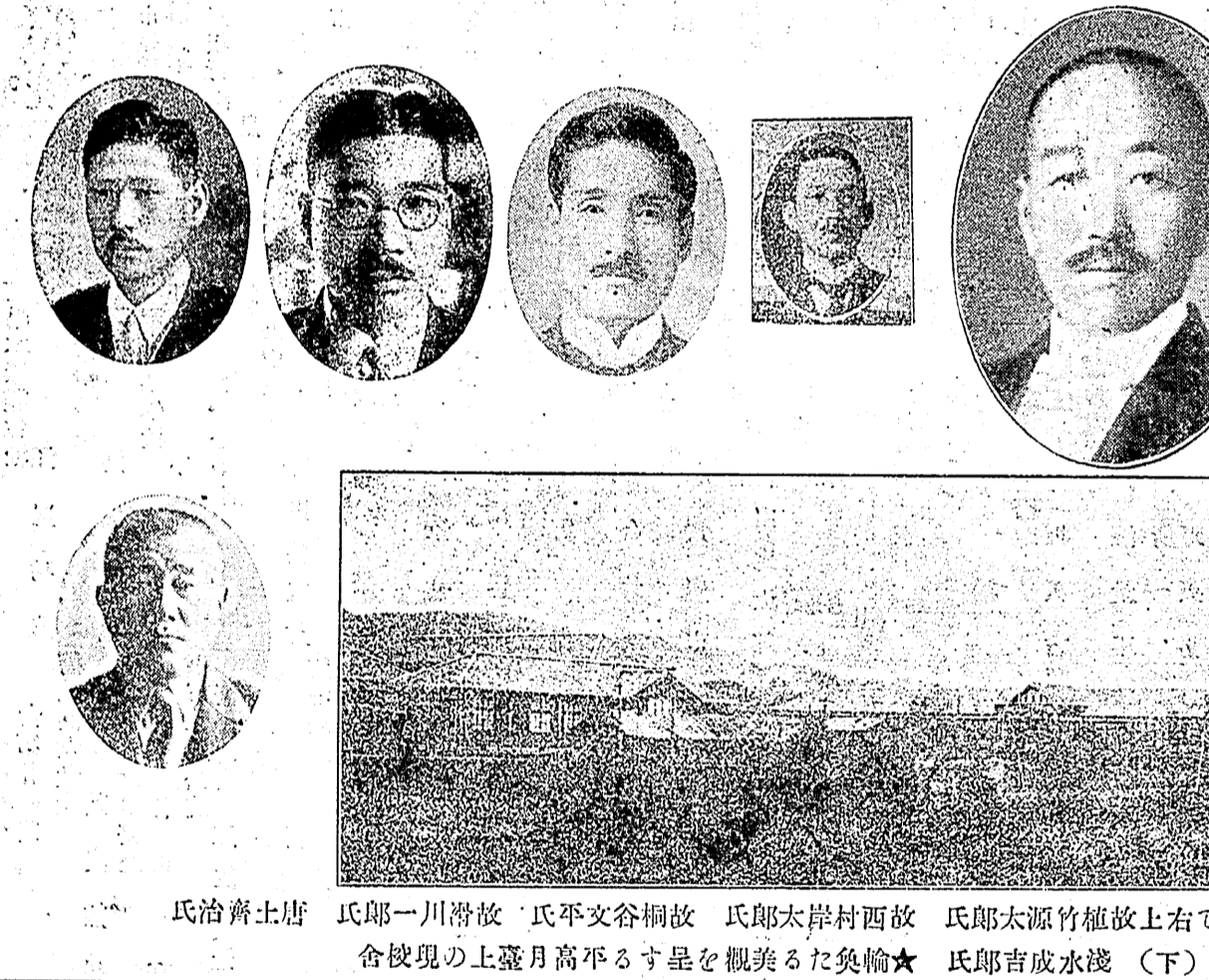
# 平新報

發行日 五月五日  
每頁一回 五日發行  
山野邊庄吉  
編輯發行印刷人  
平野二丁目  
發行所 平新報社  
廣告料 一回五十二字一  
部 定額金拾圓  
一部 定額金拾圓

## 創立四十三年を迎ふる 磐中校記念日に當り 運動會と展覽會

開校四十三年を迎へたる  
市高月臺、縣立磐中校  
では恒例により開校記念日  
たる今五月五日第四十回陸  
上運動會を若葉薫る高月  
臺の同校庭に開催する。  
『雨天順延』この運動會中  
石城郡各小學校八百リレ  
優勝競争戦は観衆の血を  
沸かしたる、昨年は湯本校  
が優勝旗を獲得してゐる。  
尚當日は石城郡及び、南双  
葉郡小學校児童圖書獎勵展  
覽會あり昨年の優勝旗は平  
第一が優勝して居り、同校  
美術部第五十回又會展覽會  
は同校舎内に開催される。  
同校の沿革概要左の如くで  
ある。

この五月五日となつてゐる...次いで三十一日四月一日分校を更めて第二尋常中學校となり、三十二年四月尋常の二字をとり三十四年四月福島縣磐中學校と、引いて同年同月二十七日現在の『立』校舎敷地は平町揚土臺に於て大正十二年三月三十一日迄で同年四月一日より現在の高月臺に移つたのである。



氏治齊土唐 氏郎一川岩枝 氏平文谷桐故 氏郎大岸村西故 氏郎太源竹植故上右てつ向 (長校代歴校學中城磐) 明説眞寫★  
舎校現の上臺月高平るす是を觀美るた奘輪★ 氏郎吉成水淺 (下) 氏作久山楢小 氏壽文本橋

### 磐中校職員と 學科受持

磐中校現職員と各學科受持を聞くに左の如くである。

校長	淺水校長
副校長	山崎校長
庶務	梅森校長
會計	柳澤校長
圖書	廣田校長
體育	近藤校長
音樂	菅野校長
美術	大橋校長
英語	山口校長
漢文	山崎校長
理科	根本校長
衛生	岡田校長
勞作	山口校長
英語	大村校長
漢文	吉田校長
理科	中島校長
衛生	下平校長
勞作	樋口校長
英語	中柴校長
漢文	熊谷校長
理科	新谷校長
衛生	柴田校長
勞作	小林校長
英語	多田校長
漢文	松本校長
理科	永島校長
衛生	豊巻校長
勞作	吉田校長
英語	山路校長
漢文	大谷校長
理科	三浦校長
衛生	吉田校長
勞作	佐川校長

### 江尻醫博

最高名譽賞を授與さる  
平市町に開業せる江尻醫  
院長江尻伊三郎氏は皮膚科  
の專攻で醫博になつたので  
あるが、會て『皮膚科力  
維に就いて』の論文が日本  
醫學會に於て賞讃され學會  
最高名譽賞たる日本皮膚科  
學會賞を去る四月二日京都  
日本醫學會にて授與された  
。

### 乞御諒承

鈴木木田藤次郎氏寄稿  
天下にこんな  
背徳自治村宰も  
ある。  
川部村長加茂元吉の  
獨惡行狀  
野木校長任官祝賀  
寄附金をめぐつて  
と題する詳細の記事都合上  
本號掲載を見合せした。  
(編輯人)

### 金融界に獨歩する 郡山無盡會社の飛躍

地方庶民金融機關として貯任所 南滿洲本溪湖西山社 著に金融に活用され健全なる發展を遂げたる郡山無盡株式會社は從來資本三萬圓であつた處今主務省の認可を得て一躍二十萬圓を斷行。現在總契約高八百萬圓を算し縣下に出張所會場三十ヶ所を有す殊に石城地方には平出張所あり何れも躍進途上にあるこの機に際し湯水町に會場を新設し近日募集開始する由にて地方民よりも非常に期待されてゐる。

#### 音信交換

陳省私儀福島縣立磐城中學 校在職以來東北帝國大學理 學部地質學古生物學教室卒 業後に到るまで色々御世話 様に相成り眞に有難うござ いました。

厚く御禮申し上げます  
此度大倉鑛業及び滿洲國合 升の左記会社に勤務する事 と相成りました之れご申し ますのも總て皆様方の御陰 でございす。

地任後直ちに北支の調査に 従事致しました爲御挨拶が おくれましてございす北支 は實に聞きしに勝る礦物資 源の多い處と拜見して御指 導賜はらん事を幾重にも御 願ひ申し上げます。

先は甚だ失禮ながら紙上御 禮券々御願まで 敬具  
鈴木寅之丞  
勤務先 南滿洲本溪湖煤鐵 公司調査處

#### 岡田氏歓迎

磐城同窓二八會友岡田朝五 郎氏母校中へ來任に當り 同氏歓迎を兼ねた二八會 は四月十六日午後六時より 本市道水質試験場にて懇 親會を催し、出席會友左 記。

森合 芳男 小泉 恭平  
大越 新 菅原 道一  
誠岡 新妻 恭孝  
吉田定太郎 關内 正一  
諸橋元三郎 山野邊庄吉

### 祝磐城中学校開校紀念日

☆第一回	宮内 喜忠
☆第二回	山崎 宣吉
☆第三回	吉田 金作
☆第四回	山名 隆真
☆第五回	湯本 芳賀
☆第六回	湯本 眞太郎
☆第七回	大平 菊次郎
☆第八回	宮内 久枝
☆第九回	横山 太一
☆第十回	鈴木 佐忠
☆第十一回	湯本 眞太郎
☆第十二回	湯本 眞太郎
☆第十三回	湯本 眞太郎
☆第十四回	湯本 眞太郎
☆第十五回	湯本 眞太郎
☆第十六回	湯本 眞太郎
☆第十七回	湯本 眞太郎
☆第十八回	湯本 眞太郎
☆第十九回	湯本 眞太郎
☆第二十回	湯本 眞太郎
☆第二十一回	湯本 眞太郎
☆第二十二回	湯本 眞太郎
☆第二十三回	湯本 眞太郎
☆第二十四回	湯本 眞太郎
☆第二十五回	湯本 眞太郎
☆第二十六回	湯本 眞太郎
☆第二十七回	湯本 眞太郎
☆第二十八回	湯本 眞太郎
☆第二十九回	湯本 眞太郎
☆第三十回	湯本 眞太郎

### 高久病院

平市田町 (電話五二三番)  
院長 高久 忠  
副院長 赤羽 清  
藥局長 佐竹 菊雄

#### 内科小兒科

#### 外科花柳病科

#### 耳鼻咽喉科

(看護婦募集)

### 吸入用酸素 純度 99%

モノサシ 体温器  
ハカリ 寒暖計

### 関内薬局

〒平市五丁目  
電話四〇番

材料一式  
写真機  
回秤ノ取締  
修繕致シマス

### 釜屋商店

電話九番・九九番  
デンキ・タイヤ部  
電話六三三番

### 藤沼醫院

平市紺屋町 電話五〇七番  
内科・小兒科